



置賜自給圏ニュース

VOL.

8

～食べもの、エネルギーなど、 基礎的生活資源の自給・自立～



置賜自給圏シンボルマークのコンセプトは「おきたまと育つ」です。若い新しい人たちがどんどん集まってきています。本年もどうぞよろしくお願いたします。

地域資源を基礎に

発行 2016年2月21日(日) 置賜自給圏推進機構 発行

一般社団法人 置賜自給圏推進機構 〒992-0031 山形県米沢市大町四丁目5番48号 マツヤ書店ビル3F TEL:0238-33-9355 FAX:0238-33-9354

「地域づくり」と「働き方」の新しいカタチ!



2016年1月23日(土)午後2時から高島町総合交流プラザで開催されました、第22回目の「たかはた共生塾・講座」今回は置賜自給圏も共催。

『ローカリズムの時代』と題した今日の講師は、滋賀県東近江市・森と水政策課長補佐の山口美知子氏。

市民と行政がともに地域課題を共有し、地域資源を活かした地域完結型のまちづくりに汗をかくという、ある意味で「置賜自給圏構想」の先例とも言える豊かな実例をお聴きました。

エネルギー・森林・水・働き方・福祉・介護……

これらを「自然資本」をベースに置いて、ネットワークや家族・友人・規範などの「社会関係資本」を上手くつかいながらの地域づくり。東近江市は「人と自然のつながりをベースにした、人と人のつながりの演出」の中で、『食・エネルギー・ケアの自立』を目指しているのです。

目からウロコが何枚も落ちました。(報告：江口忠博 常務理事)



挨拶をする置賜自給圏 渡部務代表理事



■情報クリップ お申込みお問い合わせは置賜自給圏まで↑

○やまがた自然エネルギーネットワーク 第2回セミナー

日時：2月26日(金) 13:30 - 16:00

場所：ホテルメトロポリタン山形(山形市)

(1)『パワーシフトー 自然エネルギーの電力会社を応援しよう!』

講師 吉田 明子氏 (FoE Japan 気候変動・エネルギー担当)

パワーシフトキャンペーン運営事務局)

(2)『自治体が取組む新電力 中之条電力の設立 電力の地産地消の推進』

講師 山本 政雄氏 (一般財団法人中之条電力 代表理事・

株式会社中之条パワ 代表取締役)

(3) パネルディスカッション・質疑応答

『これからの電力小売自由化に向けて 地域・住民のエネルギーの選択

と今後の展開②

お問い合わせ→ TEL:0237-48-2297 / FAX:0237-48-2298

○置賜広葉樹活用シンポジウム



～置賜地域の広葉樹資源活用の可能性を探る～

日時:平成28年2月27日(土)

13:00～16:45

場所:米沢市 伝国の杜置賜文化ホール 大会議室

豊かな森に囲まれた置賜地域。中でも広葉樹資源は県内最大の資源量を誇っています。この豊かな広葉樹は主に紙パルプの原料として伐採・利用されています。

◇基調講演

演題「多様な広葉樹の利用が多種共存の森を創る」(予定)

講師:東北大学大学院農学研究所生物共生科学分野

教授 農学博士 清和研二氏

◇広葉樹活用事例報告

○有限会社 宇佐美製材所 県南チップ 代表取締役 宇佐美洋一氏

○玉庭地区交流センター四方山館 館長 吉村 徹氏

○やまがた自然エネルギー株式会社 代表取締役 山田幸司氏

○木工デザイナー 須藤 修氏

◇パネルディスカッション

コーディネーター 置賜林業推進協議会 幹事長 佐藤恒治

パネラー 事例報告者4名

アドバイザー 東北大学大学院農学研究所生物共生科学分野

教授 農学博士 清和研二氏

○入場無料 定員 100名

主催:(一社)置賜自給圏推進機構、たかはた共生塾、置賜林業推進協議会

お問い合わせ先:置賜総合支庁森林整備課 0238-26-6063 (担当:鈴木・山崎・仁藤)

○置賜地域木質バイオマス利活用事例発表会

日時:3月11日(金) 13:30～16:00

場所:置賜総合支庁本庁舎 2階講堂

基調講演:木質バイオマス燃焼機器導入のポイントと有効性(仮題)

山形自然エネルギー株式会社 代表 山田幸司氏

事例発表

「しらたか木の駅プロジェクト」について(仮題)

「置賜地域薪生産・流通調査業務委託の報告」(仮題)

報告者:置賜自給圏 江口忠博常務理事